

光星初戦快勝

初芝橋本(和歌山)に9-2

光	初芝橋本
星	0 0 2 0 0 0 0 0 0
	4 0 2 0 3 0 0 0 x
	9 2

第83回全国高校野球選手権大会第6日は13日、甲子園球場で2回戦4試

合を行い、第4試合で本県代表の光星が初芝橋本(和歌山)と対戦。光星打

線が初回から初芝橋本の先発若松をとらえ、12安打を放ち着々加点。9人で初芝橋本を破り3回戦進出を決めた。県勢は3年連続で初戦突破。光星は初回、先頭の池

田が二塁打で出塁。一番・堀越の犠打で一死三塁とした後、三番・樋口の右翼線への適時二塁打で先制。その後も松崎の安打、大谷の死球で得た一死満塁の好機で佐藤崇の一塁手の後方に落ちる安打で二者生還。さらに山辺の適時打で1点を加え、4-0とリードした。光星は三回、2点を追加。五回にも一死満塁から小比類巻のスライズ、池田の適時打で3点を入れた。

光星先発の松崎は制球に苦しみ、6四球を与えたものの、中盤からは打たせてとる投球を見せた。九回には大野につき、快勝した。



「光星・初芝橋本」1回裏光星学院1死三塁、樋口が右翼線に先制の二塁打を放つ。投手若松。甲子園

小泉首相 きょう靖国参拜 (詳しくはあすの朝刊で)